

令和7年度

「札幌市歴史文化のまちづくり推進事業」

企画支援及び実施業務

報告書

令和8年3月

株式会社ノーザンクロス

## 2章 市民ワークショップの開催

### 1. 市民ワークショップの目的と概要

#### (1) 市民ワークショップ全体を通じた目的

- ・ 広く参加者を募集して実施する「れきぶんワークショップ」と、若者を対象とした「若者れきぶんワークショップ」の2種類のワークショップを実施し、多世代の関心層の掘り起こしをはかる。
- ・ 「れきぶんワークショップ」は座学と現地調査による、関連文化財群等検討のための素材集めを成果目標とし、「若者れきぶんワークショップ」は体験と意見交換を組み合わせ、若者の歴史文化への興味喚起と活用のアイデア出しを成果目標とする。
- ・ テーマに沿った事前の資料配布による予習、専門家等による講座、現地調査、意見交換の場を設け、限られた回数の中で、参加者が効果的に文化財について知り、学び、考える工程とする。
- ・ 一般市民と、札幌の歴史文化に詳しい個人や歴史文化に関わる活動を行う団体、ヘリテージマネージャー、専門家などがネットワークを築く場とする。
- ・ 事前に専門家との打ち合わせを行い、関連文化財群等の内容をあらかじめ想定し、ワークショップ終了後にも専門家との内容の調整を行うことで、関連文化財群等作成の効率化に繋げる。

## (2) 市民ワークショップの概要

### 1) 全体の流れ

#### 参加者募集

##### ワークショップ参加者の募集

- 一般募集日時：9月9日～10月1日まで
- 一般想定参加者：
  - 一般市民→20名程度。チラシを作成し、札幌市HPやfacebook等ページにて広報。
  - 専門家→1名。ワークショップのテーマに沿った専門家に声掛け。
  - ヘリテージマネージャー・コーディネーター→3名。事務局より声掛け。
- 若者募集日時：11月1日～11月20日
- 若者想定参加者：
  - 18歳～30代（主に20代を想定）の市民15名程度。チラシを作成し、札幌市HPやfacebook等ページにて広報。また、大学へゼミの担当教員を通じて募集するなど、効果的な方法で若年層の参加を促す。

#### 第1回 一般 WS

##### テーマの文化財について学ぶ・テーマに関連する文化財を出し合い魅力を考える

- 日時：令和7年10月4日（土） 13:00～15:30
- 参加者：23名（一般市民19名、講師1名、ヘリマネ3名）
- 内容：
  - 地域計画の概要、取扱いテーマについて
  - テーマについての講習 50分
  - ワークショップ：テーマに関する文化財を出し合い繋がりを考える、関連する文化財の魅力の整理
  - 話し合いの結果について、講師よりコメント
  - 次回のお知らせ

#### 第2回 一般 WS

##### 現地調査でテーマに沿った文化財について深く知り、価値や魅力、活用を考える

- 日時：令和7年10月13日（月・祝） 13:30～17:00
- 参加者：27名（一般市民19名、講師1名、現地専門家1名、ガイド3名、ヘリマネ3名）
- 内容：
  - 現地調査
  - 第1回WSの振り返り
  - ワークショップ：調査した内容を整理し、みんなに伝えたい！魅力ポイントの検討、文化財の活用方法の検討
  - 話し合いの結果について、講師よりコメント

#### 若者WS

##### 札幌の歴史文化について学ぶ・文化財の活用アイデアを考える

- 日時：令和7年11月23日（日） 13:00～15:30
- 参加者：12名（若者10名、講師2名）
- 内容：
  - 体験型コンテンツ：まち歩き
  - 意見交換会
    - ・札幌の文化財の現状・課題／札幌の歴史文化について講習
    - ・ワークショップ：講習を聞いて感じた文化財の楽しさ・魅力、文化財の活用アイデア、郷土館の活用や文化財サポーターへの若者参加の在り方
  - 話し合いの結果について、講師よりコメント

## 2) 参加者の対象及び募集方法

### ①一般参加者

- ・定員 20 名に対し、応募数 31 名。抽選により 25 名を当選者とした。
- ・応募者内訳：

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
0人	1人	2人	7人	5人	9人	1人	25人

- ・募集方法：

a. チラシを作成し、各所に配布・掲載

#### ■配布・掲載先

- 文化財関連施設  
豊平館／旧永山武四郎及び三菱鉱業寮／時計台／資料館／各郷土資料館
- 関連施設  
博物館活動センター／埋蔵文化財センター／各区役所
- 公共機関  
市民活動サポートセンター／大通情報ステーション／ちえりあ／市民交流プラザなど
- ウェブ  
札幌市ホームページ／札幌市公式 LINE／札幌市公式 X／さっぽろれきぶん facebook ページ、Instagram、ふりっぱーウェブ
- 教育関連  
大学等（北海道大学、北星学園大学、大谷大学、市立大学、北海商科大学、札幌大学等）
- メール  
北海道ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座メーリングリスト



【チラシ（表）】



【チラシ（裏）】

b. 当事業の SNS (Facebook と Instagram) での広報

当事業専用の facebook ページや Instagram ページにて、ワークショップ参加者を募集した。また、当事業の他取組の告知や募集においても SNS を活用した。

■ 「札幌れきぶんまちづくり」の facebook ページ

URL : <https://www.facebook.com/sapporo.rekibun>



■ 「札幌れきぶんまちづくり」の Instagram ページ

URL : [https://www.instagram.com/sapporo\\_rekibun\\_official/](https://www.instagram.com/sapporo_rekibun_official/)



## ②若者れきぶんワークショップ参加者

- ・参加人数：10名
- ・応募者内訳：

10代	20代	30代	合計
0人	8人	5人	13人

- ・募集方法：
  - ①の配布・掲載先同様、加えて以下の大学へゼミの担当教員を通じて募集

### ■配布・掲載先

北海道大学観光学高等研究センター、北星学園大学、東海大学 札幌キャンパス、北海道科学大学、札幌市立大学、札幌大谷大学、北海商科大学、札幌大学等



## ③講師

- ・人数 1名
- ・対象：テーマに沿った講師を1名配置した。

○テーマ：酪農  
 ・松岡洋一氏（元文化財保護指導員）

## ④ヘリテージマネージャー・コーディネーター（れきぶんワークショップのみ）

- ・人数 3名
- ・対象：

北海道文化遺産活用活性化実行委員会に協力を要請し、平成30年度～令和6年度のれきぶんワークショップに参加した、ヘリテージマネージャー・コーディネーターを中心に声掛けし選定した。

- ・往田協子氏（株式会社七彩空間 代表取締役）
- ・大下なつえ氏
- ・岡村卓也氏（IWS 株式会社）

## 2. 市民ワークショップの開催結果

### (1) 第1回れきぶんワークショップ

#### 1) 開催概要

- ・ 日時：令和7年10月4日（土）13：00～15：30
- ・ 開催場所：札幌コンファレンスホール コンファレンスB  
(札幌市中央区南3条西2丁目KT3条ビル2階)
- ・ 参加者：当選者 26名（当選漏れの方1名繰上げ）  
参加者 19名  
講師 松岡洋一氏  
札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会 3名  
北海道総務部イノベーション推進局財産活用課 1名  
株式会社やまチ 5名/株式会社ノーザンクロス 1名

#### ・ プログラム：

時間	内容
11：30～12：30 (60分)	集合 会場設営
12：20～12：30 (10分)	専門家・スタッフ集合、直前打ち合わせ
12：30～13：00 (30分)	受付開始
13：00～13：10 (10分)	開会・情報提供 ・本日のプログラム、開催の目的、協議会・スタッフ紹介 ・関連文化財群について説明、札幌市での文化財を生かした取組について説明
13：10～14：00 (50分)	「酪農」に関する講演 ・松岡洋一氏による講演
14：00～15：15 (75分)	グループ毎の意見交換 ・参加者から自己紹介（今回参加した理由など） ・講師からの情報提供を聞いて思う、テーマに沿った文化財の魅力について意見交換。 ・魅力に関する文化財について考える。
15：15～15：25 (10分)	各グループから発表 ・各グループから話合われた内容について発表
15：25～15：30 (5分)	まとめ・次回のお知らせ ・事務連絡（第2回開催日のお知らせなど）
15：30	閉会

## (2) 第2回れきぶんワークショップ

### 1) 開催概要

- ・日時：令和7年10月13日（月・祝）13：30～17：00
- ・開催場所：北海道大学第一農場、第二農場、獣医学部講義棟講義室1  
（札幌市北区北19条西8丁目ほか）
- ・参加者：当選者 26名（当選漏れの方1名繰上げ）  
参加者 19名  
北海道大学名誉教授農学博士 近藤誠司氏、現地ガイド 3名  
講師 松岡洋一氏  
札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会 3名  
株式会社やまチ 5名／株式会社ノーザンクロス 1名

### ・プログラム：

時間	内容
12：45～13：00 (15分)	集合、会場設営 専門家・スタッフ集合、直前打ち合わせ
13：00～13：30 (30分)	受付開始
13：30～13：35 (5分)	開会・情報提供 ・本日のプログラム、開専門家、ガイド、講師の紹介
13：35～15：10 (95分)	北海道大学第二農場 見学 ・北大近藤誠司先生やガイドの説明を受けながら施設見学
15：10～16：00 (50分)	北海道大学第一農場 見学 ・北大近藤誠司先生や農場職員の説明を受けながら、日本初導入のホルスタイン種の血統の牛や最新の飼育環境、広大な牧草地を見学
16：00～16：45 (45分)	グループ毎の意見交換 ・現地調査での体験を思い出しながら、みんなに伝えたい！と思った魅力や価値、感想に付いて意見交換
16：45～16：55 (10分)	各グループから発表 ・各グループから話われた内容について発表
16：55～17：00 (5分)	まとめ・お知らせ ・事務連絡（今後のまとめ方、ボランティアガイド講習会のお知らせなど）
17：00	閉会

### (3) 若者れきぶんワークショップ

#### 1) 開催概要

- ・日時：令和7年11月23日（日）13：00～15：30
- ・開催場所：札幌都心部/ 街歩き  
かでの2・7（920会議室）/ ワークショップ  
（札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル9F）
- ・参加者：当選者 13名  
参加者 10名  
講師 中根 萌 氏、野中 育 氏  
札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会 3名  
株式会社やまチ 1名/株式会社ノーザンクロス 1名
- ・プログラム：

時間	内容
12：30～13：00 (30分)	集合・受付開始
13：00～13：05 (10分)	開会・情報提供 ・本日のプログラム、開催の目的 ・ガイド・講師の紹介
13：05～14：25 (80分)	まち歩き「札幌都心部の文化財の新たな魅力めぐり」 ・コース：テレビ塔（3階・地価）→市役所→時計台→チカホ→赤れんが庁舎 ・札幌市街地の文化財（ゴールデンコース）の、新たな視点での魅力など、若者が興味を持つ視点で話題提供をする。 ・見せ方や活用の意図などを伝える。 ・講師・ガイド：中根萌氏、野中育氏
14：25～14：35 (10分)	移動・休憩
14：35～14：40 (5分)	情報提供「札幌市の文化財保存活用に関する現状・課題」 ・札幌市における文化財保存活用の取組、文化財施設・郷土資料館などの現状・課題について説明する。
14：40～15：25 (45分)	グループ毎の意見交換 ① 体験を受けて感じたお気に入りエピソード（文化財の楽しさ・魅力） ② 文化財の現状・課題を踏まえた取組・文化財の活用アイデア ③ 郷土館の活用や文化財サポーターへの若者参加の在り方
15：25～15：30 (5分)	各グループから発表及び講評 ・各グループから話合われた内容について発表 ガイド・講師より講評
15：30～16：00 (5分)	今後のお知らせ・閉会、片付け ・今後のれきぶん関連の取組のお知らせ

### 3. 参加者アンケート結果

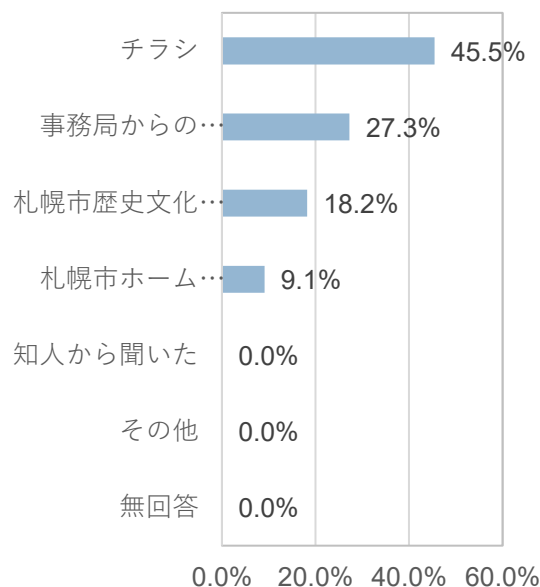
アンケート回答数： 10名

#### 質問 1

「れきぶんワークショップ2025について、何で知りましたか。あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

・れきぶんフェス 2025 を知るきっかけは「チラシ」が最も多くなっている。

選択肢	人数 (人)	%
チラシ	5	45.5%
事務局からのメール	3	27.3%
札幌市歴史文化のまちづくり	2	18.2%
札幌市ホームページ	1	9.1%
知人から聞いた	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	11	100.0%



#### 【チラシを見た場所】

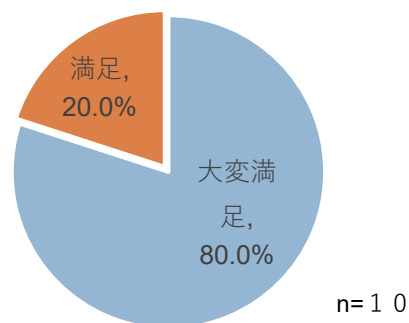
- ・中央区民センター
- ・西岡図書館
- ・開拓の村
- ・チカホ

#### 質問 2

満足度についてお聞かせ下さい。最もあてはまるもの1つに「○」をつけてください。

・回答者の満足度は、「大満足」が最も多く、次いで「満足」となっている。

選択肢	人数 (人)	%
大変満足	8	80.0%
満足	2	20.0%
どちらとも言えない	0	0.0%
不満足	0	0.0%
大変不満足	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	10	100.0%



#### 【理由 (自由記述)】

- ・実際の牛舎が見れた
- ・体験型が良い
- ・生活であまり知られていない酪農の正解を時の流れと共に分かったこと
- ・サイロのことを知ることができた
- ・普段聞けない酪農の歴史の話を知ることができ、北大農場で牛乳をいただき、感動しました
- ・興味深い内容で講師陣が良かった
- ・第一農場の見学
- ・搾乳現場にも行け、牛乳も飲めたから

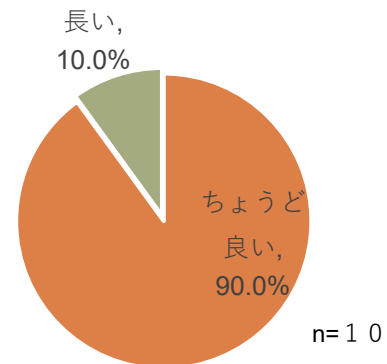
### 質問3

長さについて、最もあてはまるもの1つに「○」をつけてください。

#### 【第1回ワークショップ】

- ・第1回ワークショップの長さは、「ちょうど良い」と回答した方が最も多かった。

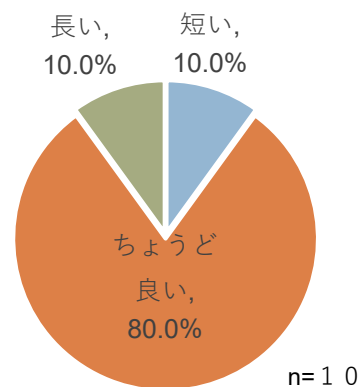
選択肢	人数(人)	%
短い	0	0.0%
ちょうど良い	9	90.0%
長い	1	10.0%
どちらともいえない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	10	100.0%



#### 【第2回ワークショップ】

- ・第2回ワークショップの長さは、「ちょうど良い」と回答した方が最も多かった。

選択肢	人数(人)	%
短い	1	10.0%
ちょうど良い	8	80.0%
長い	1	10.0%
どちらともいえない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	10	100.0%

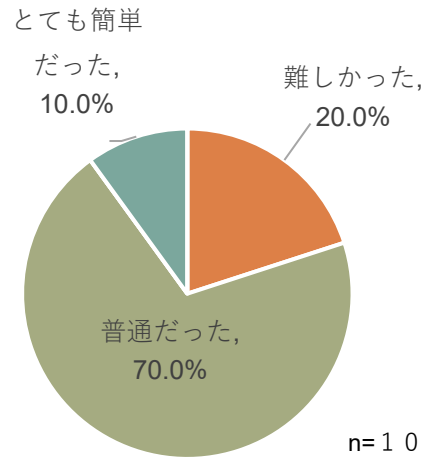


#### 質問4

難易度について、最もあてはまるもの1つに「○」をつけてください。

- ・ワークショップの難易度は、「普通だった」と回答した方が最も多かった。

選択肢	人数（人）	%
とても難しかった	0	0.0%
難しかった	2	20.0%
普通だった	7	70.0%
簡単だった	0	0.0%
とても簡単だった	1	10.0%
無回答	0	0.0%
合計	10	100.0%

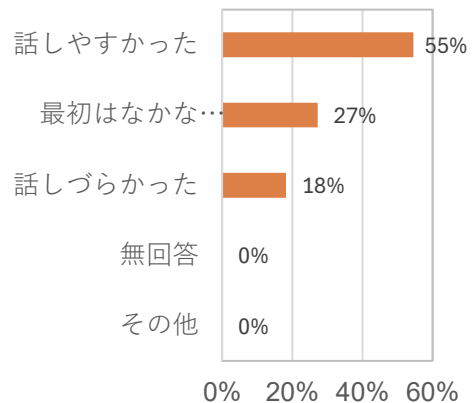


#### 質問5

意見交換について、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

- ・意見交換では、「話しやすかった」と回答した人が最も多かった。

選択肢	人数（人）	%
話しやすかった	6	54.5%
最初はなかなか言葉が出にくかった	3	27.3%
無回答	0	0.0%
話しづらかった	2	18.2%
その他	0	0.0%
合計	11	100.0%



#### 【理由（自由記述）】

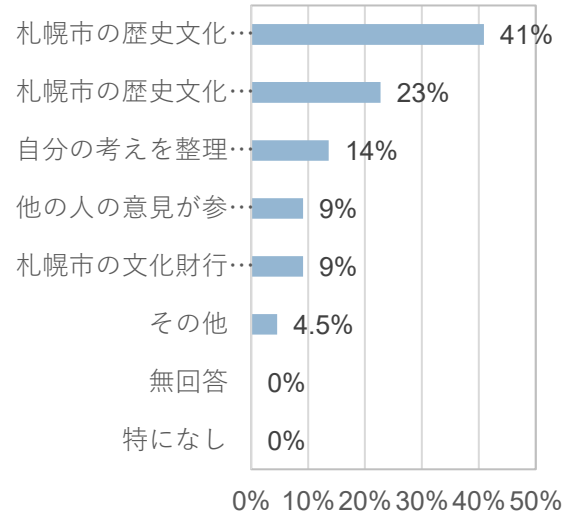
- ・各テーブルで少人数に分かれた場はよかったと思います
- ・話しやすい雰囲気があった。

### 質問6

参加したご意見ご感想で、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

・参加した意見・感想では、「札幌市の歴史文化について理解が深まった」と回答した人が最も多く、次いで「札幌市の歴史文化への関心が深まった」と回答した人が多かった。

選択肢	人数（人）	%
札幌市の歴史文化について理解が深まった	9	40.9%
札幌市の歴史文化への関心が深まった	5	22.7%
自分の考えを整理することができた	3	13.6%
他の人の意見が参考になった	2	9.1%
札幌市の文化財行政の取り組みについて理解が深まった	2	9.1%
その他	1	4.5%
無回答	0	0.0%
特になし	0	0.0%
合計	22	100.0%



#### 【その他（自由記述）】

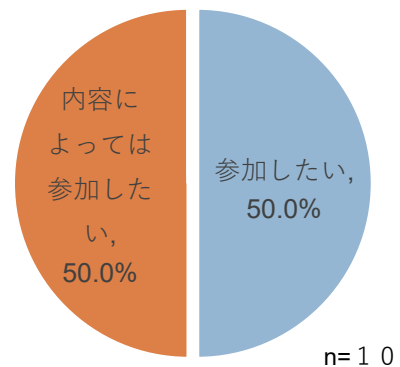
- ・開拓の村でボランティアをしており、小川畜舎が好きなので関連することを知ることが出来て良かった

### 質問7

別のテーマでワークショップがあるならば、次回も参加したいですか。最もあてはまるものの1つに「○」をつけてください。

・別のテーマでのワークショップ参加については、「参加したい」と「内容によっては参加したい」が同票で最も多かった。

選択肢	人数（人）	%
参加したい	5	50.0%
内容によっては参加したい	5	50.0%
参加したくない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	10	100.0%



質問 8

今後調べてみたい札幌市の歴史文化があれば、ご記入ください。

記入内容

- ・ 屯田兵、大友堀
- ・ 郷土史料館にみんなで行きたい
- ・ 狸小路商店街の変遷
- ・ 札幌オリンピックの運営
- ・ 農業

質問 9

その他、ご意見・ご感想、ワークショップのあり方などについてご自由にお書きください。

記入内容

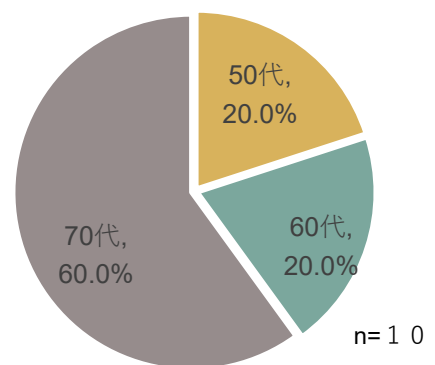
- ・ 初参加の比率を高める
- ・ 興味をそそるテーマをありがとうございます

質問 10

回答者さま自身について、あなたの年代を教えてください。あてはまるもの1つに「○」をつけてください。

- ・ 回答者の年代は「70代」が最も多く、次いで「50代」、「60代」が多かった。

選択肢	人数 (人)	%
20代	0	0.0%
30代	0	0.0%
40代	0	0.0%
50代	2	20.0%
60代	2	20.0%
70代	6	60.0%
80代	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	10	100.0%



## 4. 市民ワークショップの結果考察

### (1) れきぶんワークショップについて

れきぶんワークショップの参加者募集にあたっては、チラシを作成し、文化財関連施設や教育関連施設での配布のほか、SNSによる情報発信、さらに昨年度に引き続き「さっぽろ CSR インフォメーション」等を活用した広報を実施した。その結果、定員約 20 名に対し 31 名の応募があり、関心の高い事業であることが確認された。今後についても、幅広い媒体の活用に加え、新たな広報先の開拓を進めることで、さらなる参加申込者の獲得につながると考えられる。

第 1 回ワークショップでは、講師から約 50 分間の情報提供を行い、参加者に「酪農」の歴史や魅力について理解を深めていただいた。その上で実施した意見交換では、「酪農」に関する魅力について参加者から多様な意見が出され、市民の視点から見た関連文化財群やストーリーの題材となる要素が数多く抽出された。

第 2 回ワークショップでは、北海道大学農学部第二農場において、名誉教授の近藤誠司氏から酪農の歴史について講義を受けた後、第一農場において最新技術を取り入れた現在の酪農の様子を見学した。文化財を実際に現地で見学しながら専門家の解説を聞くことで、参加者が文化財の魅力を感じるとともに、活用アイデアを具体的にイメージすることができ、特別感のある効果的なプログラムとなった。アンケートからも、これらの体験が満足度の高い結果に繋がったことが分かった。

一方で、今回のテーマである「酪農」に関連する文化財は市内各地に点在していることから、現地調査の行き先については事務局において北海道大学農学部第二農場等に決定し、参加者全員で訪問する形式とした。過去のれきぶんワークショップでは、各グループが調査対象を選定し、参加者の関心に応じた現地調査を実施していた事例もあることから、今後はこうした手法も取り入れることで、参加者の満足度向上や調査内容の深化につながるとともに、関連文化財群やストーリーに盛り込む要素の拡充が期待される。

### (2) れきぶん若者ワークショップについて

若者ワークショップの参加者募集にあたっては、大学の教授等に直接協力を依頼する方法をとったことで、効果的に参加者を確保することができた。また、SNS での広告を活用した広報により、SNS を通じて応募した参加者も数名確認され、広報手法として一定の効果が認められた。

ワークショップでは、札幌市の文化財の活用に関する検討を行い、若者の視点から、同世代に訴求する活用アイデアが多数提案された。特に、れきぶんフェスで実施したフォトコンテストにおいて、ワークショップで出された意見を参考とした取組を実施するなど、実現性の高いアイデアが出された。

本事業において、若者のみを対象としたワークショップの開催は今年度で 2 回目となるが、参加応募者数の確保や、意見交換における活発な発言状況から、対象を若者に限定し、ターゲットに応じたプログラムを企画する手法は有効であると考えられる。一方で、世代を超えた交流の促進や、多様な視点から文化財の魅力を再発見する機会を創出するためには、一般向けのれきぶんワークショップにおいても、若年層の参加を促す仕組みを検討していく必要がある。

### 3章 ボランティアガイド講習会の開催

#### 1. ボランティアガイド講習会の目的と概要

##### (1) ボランティアガイド講習会の目的

- ・観光客等に札幌の文化財や歴史文化の価値や魅力を伝える重要な役割を担う、市内文化財施設等で活動するボランティアガイドを支援するため、直近でガイドの要請が増える  
と予想される、リニューアルオープンやメモリアルイヤーの文化施設について、その歴史に関する知識を深めることができる座学講座を実施する。
- ・ボランティアガイドの案内技能の向上を支援するため、多様なガイディングアイデア  
でツアーを実施している有償ガイドによる実践形式の講座を実施する。案内される側と  
しておもてなしを体験することで自身の案内に生かしていただき、札幌の観光全体のお  
もてなし力向上を図る。
- ・ガイドの登録者増につなげるため、歴史文化の知識の習得だけではなく、楽しみながら  
体験できるよう実施することで、ガイドに興味がある人が「自分も市内を案内してみたい  
」と感じ、ガイド登録の後押しとなるような講座とする。
- ・過去の関連文化財群等の周知啓発の機会として、過去の関連文化財群とストーリーを絡  
めながら、近年リニューアルオープン等となっている文化施設の関りやそのストーリー  
を伝える。

##### (2) ボランティアガイド講習会の概要

###### 1) 企画内容

2025年7月にリニューアルオープンした「赤れんが庁舎」と既存の関連文化財等及び  
ストーリーの「開拓使」をテーマに、前半は座学で歴史等を学び、後半は実践形式とし  
て、有償ガイドのまち歩きツアーに参加してユニークな視点やガイドのアイデアを体  
験する。

・日時：令和7年10月25日（土）13：30～16：30

・集合場所・座学会場：

北海道経済センター7階第5会議室（札幌市中央区北1条西2丁目）

・定員：15名

・対象：ガイド経験者、これから目指す方、札幌の歴史文化を知り・伝えたい方

・講師：（講演）杉浦正人氏（札幌建築鑑賞会代表）

（実践形式）中根萌氏（エゾシカ旅行社取締役・ツアーオーガナイザー）、  
野中育氏（フリーランスガイド）

・プログラム：

###### 第一部. 講演「歴史文化の知識を深める」（60分）

- ・明治の北海道に置かれた行政機関・開拓使についてその事業に纏わる遺産と、その  
後、設置された北海道庁の赤れんが庁舎について学ぶ

###### 第二部. まち歩き「コミュニケーション・楽しむ実践力アップ」（120分）

- ・知識量や案内時間が様々なお客さんたちへの伝え方のコツや、楽しい体験や、視点を変えて街をみることで歴史文化の魅力の再発見を促すコツなどについて学ぶ

## 2) 参加者募集方法

- ・チラシ (1,400部) を作成し、市内文化財関連施設や札幌市関連施設等に配布したほか、観光ボランティア各団体への案内、関連団体等への周知協力依頼などを行った。

### ■ チラシ配布、情報周知・掲載先一覧

#### 【チラシ】

- 文化財関連施設、団体  
豊平館／旧永山武四郎及び三菱鋳業寮／時計台／札幌市資料館／札幌オリンピックミュージアム／各郷土資料館／北海道博物館／北海道開拓の村／サッポロビール博物館／ぼすとかん
- 市関連施設  
博物館活動センター／札幌市埋蔵文化財センター／サッポロさとらんど（おかだま縄文展示室）／ちえりあ／若者活動センター／札幌市立大学／市民活動サポートセンター／各区役所／各図書館／さっぽろ CSR インフォメーション／大通ふれあいパンフレットコーナー／札幌駅前通地下歩行空間
- 観光ガイド関連団体  
札幌市観光ボランティア・北海道さっぽろ観光案内所、大通公園おもてなしパークガイド
- 本事業関係者  
講座講師、札幌商工会議所、札幌観光協会
- 【メール等情報配信】
- 観光ガイド関連団体  
札幌観光ガイドの会 など
- 文化財関連団体  
北海道文化財保護協会／NPO 法人歴史的な地域資産研究機構／札幌建築鑑賞会／北海道ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座メーリングリスト など
- 教育関連  
大学（北海道大学、市立大学、北海商科大学、札幌大学、北海道武蔵女子大学等）
- ウェブ・SNS 掲載  
札幌市ホームページ／札幌市公式 LINE／札幌市公式 X／市民交流プラザイベント情報／さっぽろれきぶん facebook ページ／講師の facebook ページ／北海道遺産協議会 facebook ページ

【チラシ（表）】



【チラシ（裏）】



### 3) 申込状況

- ・定員 15 名に対し、応募数 67 名。抽選により 20 名に当選連絡をしたが、辞退等があり 17 名に参加案内を送付した。

【応募者内訳（年代）】

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
3人	2人	5人	19人	22人	14人	2人	67人

## 2. ボランティアガイド講習会の開催結果

### (1) 開催概要

- ・日時：令和7年10月25日（土）13：30～16：30
  - ・集合場所・座学会場：
    - 北海道経済センター7階第5会議室（札幌市中央区北1条西2丁目）
  - ・講師：（講演）杉浦正人氏（札幌建築鑑賞会代表）
    - （実践形式）中根萌氏（エゾシカ旅行社取締役・ツアーオーガナイザー）、野中育氏（フリーランスガイド）
  - ・参加者： 公募市民 16名、札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会 3名、株式会社ノーザンクロス 2名、株式会社やまち 1名
- ※参加案内を送付した17名のうち、1名が急遽欠席。

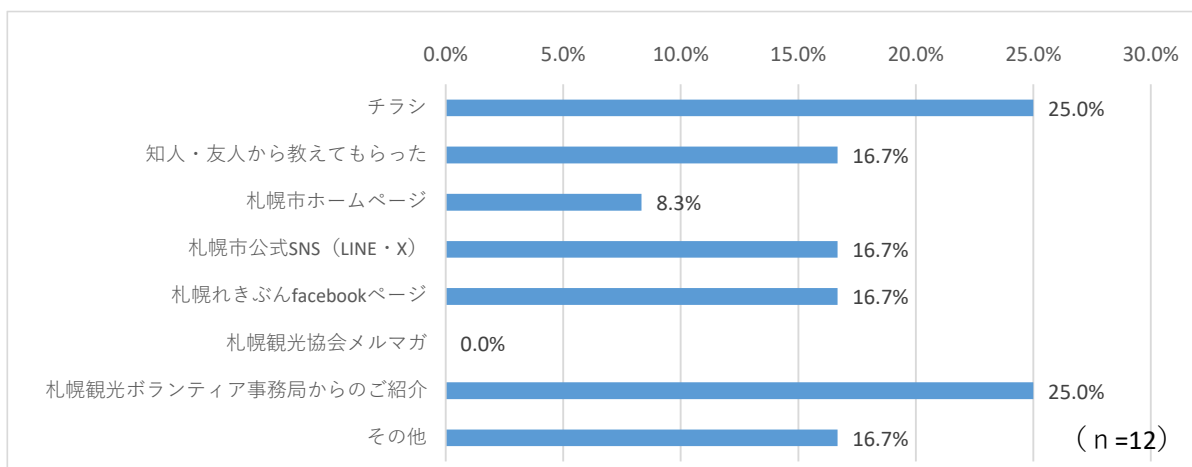
・プログラム：

時間	内容
13:00 (30分間)	受付開始
13:30 (5分間)	開会 ・開催の目的、本日のプログラムの説明
13:35 (60分間)	第一部 講演「開拓使から北海道庁へ〜札幌の近代化の足跡」 講師：杉浦正人氏
14:35 (15分間)	休憩・移動（まち歩き開始地点・さっぽろテレビ塔場集合）
14:50 (90分間)	第二部 まち歩き「コミュニケーション・楽しむ実践力アップ」 講師：中根萌氏、野中育氏 【コース】 札幌テレビ塔 ⇒市役所前（窓から島判官について解説） ⇒札幌市時計 ⇒北 三条通り ⇒北三条広場 ⇒赤れんが庁舎前  第二部おまけ 中根氏、野中氏の講義が予定時刻より 20 分程早く終了したため、座学講師・杉 浦氏に赤れんが庁舎とその周辺の歴史文化の解説ポイントについてお聞きする ことができた。
16:20 (5分間)	市内のボランティアガイド団体等についての情報提供、さっぽろれきぶん LINE 公式アカウント登録のご案内
16:25	閉会

### (3) 参加者アンケート結果

**質問1** 本講習会は何で知りましたか。あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

選択肢	人数(人)	%
チラシ	3	25.0%
知人・友人から教えてもらった	2	16.7%
札幌市ホームページ	1	8.3%
札幌市公式SNS(LINE・X)	2	16.7%
札幌れきぶんfacebookページ	2	16.7%
札幌観光協会メルマガ	0	0.0%
札幌観光ボランティア事務局からのご紹介	3	25.0%
その他	2	16.7%



#### 【その他】

- ・北海道大学の先生からのメール情報
- ・市の広報誌

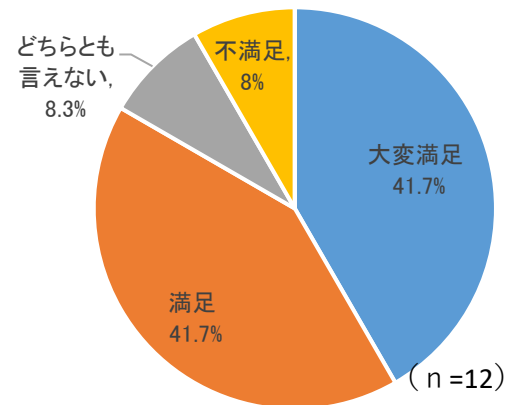
#### 質問2 【質問1で「①チラシ」を選択された方にお聞きします。】

チラシはどこでご覧になりましたか。下の枠内にご記入ください。

- ・図書館、かでの 2.7
- ・区民センター
- ・中央図書館

質問3 「第1部 講演」の満足度について、最も当てはまるもの1つに「○」をつけてください

選択肢	人数(人)	%
大変満足	5	41.7%
満足	5	41.7%
どちらとも言えない	1	8.3%
不満足	1	8.3%
大変不満足	0	0.0%
わからない	0	0.0%
合計	12	100%



【理由】

<大変満足>

- ・座学もとても楽しかったです。レンガに触れて実感できた。
- ・杉浦さんのお話はとても視点が面白く

<満足>

- ・時間が短くて・・・

<どちらとも言えない>

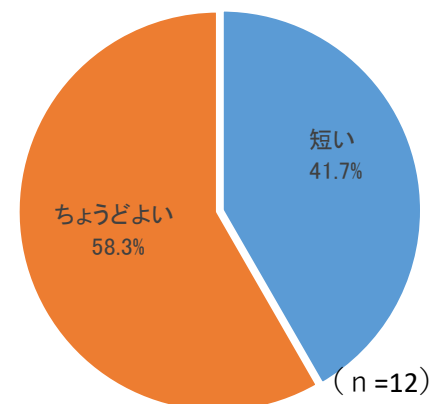
- ・もう少し自信をもって説明していただけると、もっと深い説明となったと思います。あまり話したくなかったような感じを受けました。残念でした。

<不満足>

- ・もっと聞きたかった。途中で時間が来て終わりで残念だった

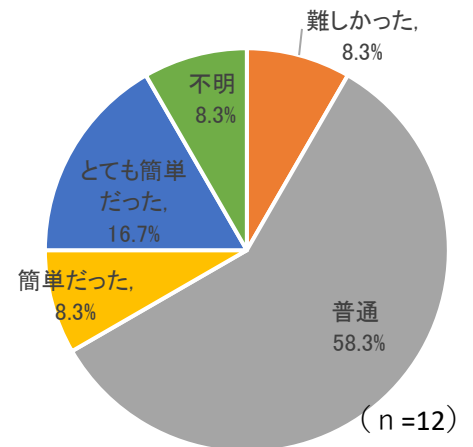
質問4 「第1部 講演」の時間の長さについて、最も当てはまるもの1つに「○」をつけてください

選択肢	人数(人)	%
短い	5	41.7%
ちょうどよい	7	58.3%
長い	0	0.0%
どちらともいえない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
合計	12	100%



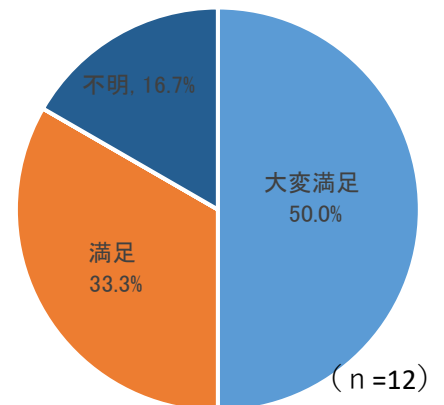
質問5 「第1部 講演」の難易度について、最も当てはまるもの1つに「○」をつけてください

選択肢	人数(人)	%
とても難しかった	0	0.0%
難しかった	1	8.3%
普通	7	58.3%
簡単だった	1	8.3%
とても簡単だった	2	16.7%
不明	1	8.3%
合計	12	100%



質問6 「第2部 実践形式」の満足度について、最も当てはまるもの1つに「○」をつけてください

選択肢	人数(人)	%
大変満足	6	50.0%
満足	4	33.3%
どちらとも言えない	0	0.0%
不満足	0	0.0%
大変不満足	0	0.0%
わからない	0	0.0%
不明	2	16.7%
合計	12	100%



【理由】

<大変満足>

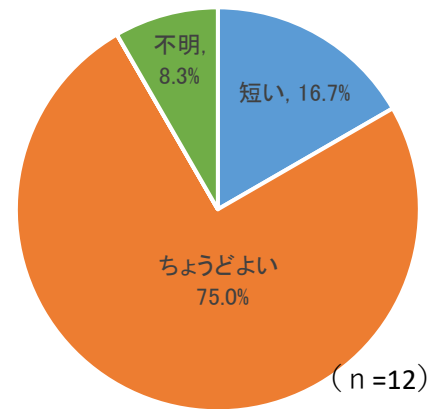
- ・とても興味深い視点からの説明でした
- ・色々な視点で見られて楽しかった
- ・エゾシカさんのガイドコンセプトはよく考えられておりスバラシイです

<満足>

- ・とても楽しくやってもらえました
- ・とても参考になりました

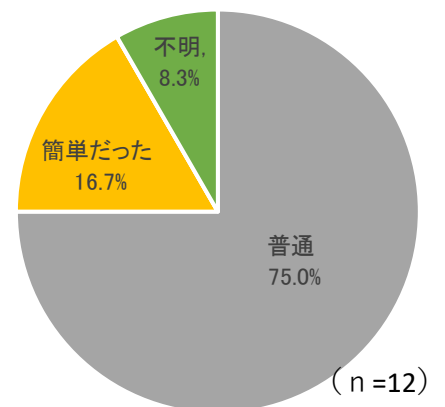
質問7 「第2部 実践形式」の時間の長さについて、最も当てはまるもの1つに「○」をつけてください

選択肢	人数(人)	%
短い	2	16.7%
ちょうどよい	9	75.0%
長い	0	0.0%
どちらともいえない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
不明	1	8.3%
合計	12	100%



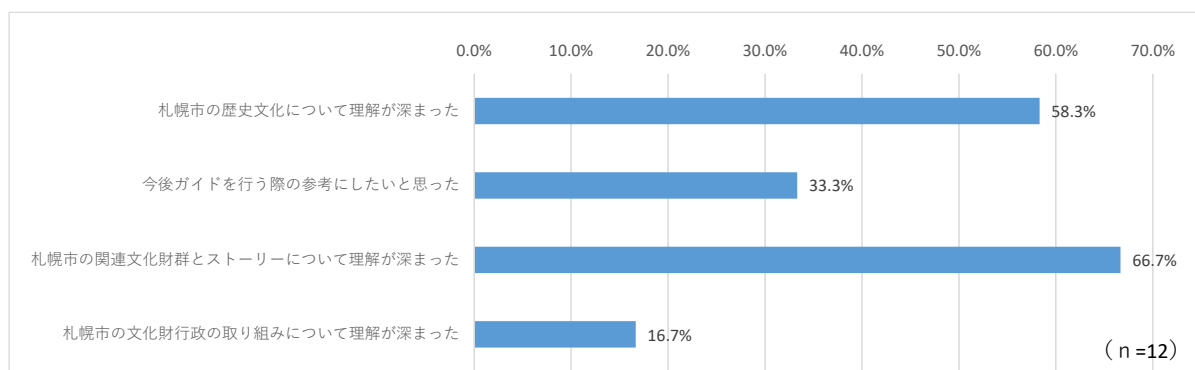
質問8 「第2部 実践形式」の難易度について、最も当てはまるもの1つに「○」をつけてください

選択肢	人数(人)	%
とても難しかった	0	0.0%
難しかった	0	0.0%
普通	9	75.0%
簡単だった	2	16.7%
とても簡単だった	0	0.0%
不明	1	8.3%
合計	12	100%



**質問 9** 今回の講習会を受講したご感想について、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

選択肢	人数(人)	%
札幌市の歴史文化について理解が深まった	7	58.3%
今後ガイドを行う際の参考にしたいと思った	4	33.3%
札幌市の関連文化財群とストーリーについて理解が深まった	8	66.7%
札幌市の文化財行政の取り組みについて理解が深まった	2	16.7%
特になし	0	0.0%
その他(自由記述)	0	0.0%



**質問 10 【ボランティアガイド経験者の方にお聞きします】**

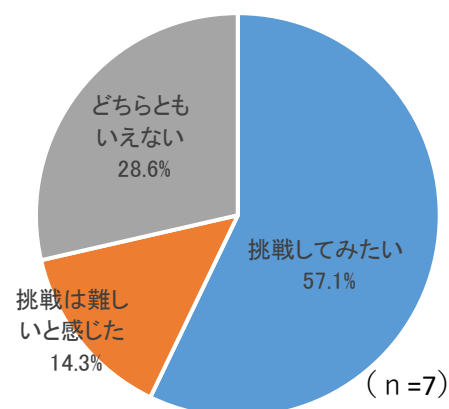
普段ガイドを行っている時に感じる課題はありますか。または、ガイドとしてよりよく活動するために、どんな支援策があると活動しやすいと感じますか。もしあれば、ご記入ください。

- ・札幌市内周遊の乗り物があるとよい。ボランティアガイドの入館料の補助（もしくは無料）、お客様への資料はどこでいただけるのか？市役所 2 階と書いてありましたごめんなさい。

### 質問 11 【ボランティアガイド未経験の方にお聞きします】

今回の講習会に参加してみて、今後ボランティアガイドに挑戦してみようと思いましたが、最も当てはまるもの1つに「○」をつけてください。

選択肢	人数(人)	%
挑戦してみたい	4	57.1%
挑戦は難しいと感じた	1	14.3%
どちらともいえない	2	28.6%
わからない	0	0.0%
設問回答者合計	7	100.0%



### 質問 12 【質問 11 で「②挑戦は難しい」「③どちらともいえない」「④わからない」と回答した方にお聞きします。】

今後、ボランティアガイドに挑戦してみようと思うには、どのような機会があるとよいと思いますか。もしあれば、ご記入ください。

- ・ 今回のような機会があればまたぜひ参加したい
- ・ もし中国人向けのボランティアガイド活動があれば中国語のボランティアガイドを挑戦してみたいと考えています。

### 質問 13 今後、学んでみたい札幌市の歴史文化に関するテーマがあれば、ご記入ください。

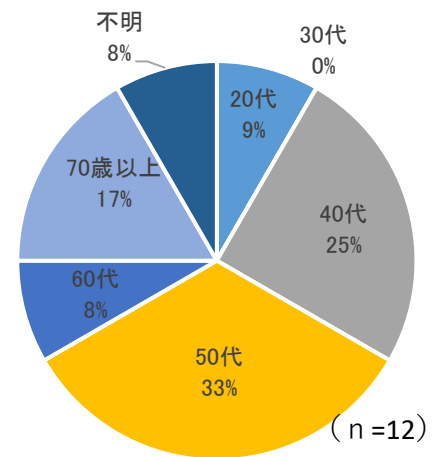
- ・ 札幌の明治、大正の建築物

### 質問 14 その他ご感想などありましたらご自由にお書きください。

- ・ ありがとうございます。

**質問 15** あなたの年代を教えてください。あてはまるもの1つに「○」をつけてください。

選択肢	人数(人)	%
20代	1	8.3%
30代	0	0.0%
40代	3	25.0%
50代	4	33.3%
60代	1	8.3%
70歳以上	2	16.7%
不明	1	8.3%
合計	12	100%



**質問 15** 【ボランティアガイド未経験の方にお聞きします】

今回の講習会后、後日、ガイド活動についてのアンケートへご協力をいただけるようでしたら、下記にお名前をご記載いただけると幸いです。(講習会申込時にお知らせいただいたメールアドレスに後日ご連絡します)

【氏名記載】 6名

### 3. ボランティアガイド講習会後日アンケートの実施

#### (1) ボランティアガイド講習会後日アンケートの目的

歴史文化のまちづくり推進協議会で継続して実施している、「ボランティアガイド講習会」について、受講したボランティアガイド未経験者が、その後、ボランティアガイドに登録するなど、ガイド実践への行動に繋がっていたか実態を把握した。

#### (2) アンケート対象者と実施方法・期間

##### 1) 対象者

10月25日の講習会を受講したボランティアガイド未経験者のうち、後日調査にご協力いただけるとご回答くださった方。

人数：6名

##### 2) 実施方法・期間

・実施方法： 対象者へメール連絡の上、アンケートフォーム（google フォーム）での回答を依頼する。

・期間： ～2026年2月20日（金）～2026年3月1日（金）

#### (3) 講習会後日アンケート結果

**質問1** 講習会受講後、ボランティアガイドへのご興味の変化はありましたか。**最も当てはまるもの1つ**に「✓」を入れてください。項目以外に、感じられたことがありましたら、「その他」に具体的にご記載をお願いします。

選択肢	人数(人)	%
興味が増した	3	100.0%
変化はない	0	0.0%
興味が薄れた	0	0.0%
その他(自由記述)	0	0.0%
合計	3	100%

**質問2 【質問1で「興味が増した」とご回答された方にお聞きします】**

興味が増したことで行動に移したできごとにはありますか？あてはまるもの全てに「✓」を入れてください。項目以外に、行動に移されたことがありましたら、「その他」に具体的にご記載をお願いします。

選択肢	人数(人)	%
他のボランティアガイド講習会をいくつか受講した	1	33.3%
ボランティアガイド団体の方々と交流するようになった	2	66.7%
ボランティアガイド団体に入会してガイドをはじめた	1	33.3%
有償ガイドの方々と交流するようになった	0	0.0%
有償ガイドの勉強をはじめた	0	0.0%
団体には所属していないが、ボランティアガイドをはじめた	0	0.0%
その他(自由回答)	0	0.0%

**質問3 【質問2で「ボランティアガイド団体に入会してガイドをはじめた」とご回答された方にお聞きします】**

差し支えなければ入会された団体を教えてください。

- ・札幌観光ガイドの会
- ・札幌市観光ボランティア(2025年度から入会済)
- ・ありません

**質問4 【質問1で「変化はない」「興味が薄れた」とご回答された方にお聞きします】**

今後どのような取組があれば、ボランティアガイドに挑戦してみたいと思いますか。あてはまるもの全てに「✓」を入れてください。

項目以外に、あったらよいと思う取組がありましたら、「その他」に具体的にご記載をお願いします。

選択肢	人数(人)	%
座学や体験でスキルを学びながら自身がガイドを実践する講座	2	66.7%
ボランティアガイド団体の方々と交流する機会	1	33.3%
有償ガイドの方々と交流する機会	0	0.0%
観光拠点となる文化財について詳しく学ぶ座学中心の講座	0	0.0%
ボランティアガイドのスキルが記載されたパンフレットの配布	0	0.0%
その他(自由回答)	0	0.0%

※質問1で「変化はない」「興味が薄れた」とご回答された方はいないが、質問4に回答があった。

#### 4. ボランティアガイド講習会の結果考察

今年度の講習会の参加者募集では、定員の4倍を超える申込みとなり、昨年よりさらに多くの応募を得た。当日参加者へのアンケート結果では、講習会開催情報の取得方法としては、「チラシ」と同じく「札幌観光ボランティア事務局からのご紹介」が多かった。昨年度に続き、市の観光部局や観光ガイドの会などへの周知協力が申込に繋がったと考えられる。

当日の講座の満足度については、アンケート結果では、講演は約40%が「大変満足」と回答している。「不満足」と答えた人の理由には、「もっと聞きたかった。」との記載があり、「質問4」の時間の長さに関する質問でも、「短い」との回答が約40%あった。時間の長さが「ちょうどよい」との回答は約60%あることから、講演の時間はおおむね充分だったと考えられるが、説明不足にならないよう時間を確保する必要があると考える。

実践形式の満足度については、50%が「大変満足」と回答している。「大変満足」「満足」と回答した人の理由には、講師がガイドをする“視点”に関して興味深かったとする回答が複数あり、有償ガイドが案内時に工夫している点について受講者が体感できたのではと考えられる。時間の長さについては、「ちょうどよい」が75%となっており内容・時間共に満足度が感じられる講座であったと考えられる。

ボランティアガイド未経験者の今後のガイド挑戦の意向については、当日アンケートでは、「挑戦してみたい」との回答が設問回答者の半数以上であった。また、ボランティアガイド未経験者のうち、後日アンケートに3名が回答くださり、3名とも講習会後にボランティアガイドへの「興味が増した」と回答している。その後、ボランティアガイド団体の方々と交流するようになったり、他の講座の受講、団体に入会された方もいたため、本講習会がボランティアガイドの実現に向けて前向きなきっかけになった可能性がある。

課題としては、20代、30代が申込時点で、申込者全体の7%程度であるため、今後、さらなる若者層の参加を促進するための周知方法の検討が必要である。

## 4章 シンポジウム（さっぽろ れきぶんフェス 2026）の開催

### 1. 開催目的

令和7年度に設定予定の関連文化財群等を含む、今年度の取組について市民等への周知を行う。

市民や観光客が気軽に立ち寄れる環境の中で、パネル展示や体験、講演など様々なプログラムを用意し、札幌の歴史文化の価値や魅力を身近に感じ、興味を持ってもらう。

これまでの広報に加え、若い世代に届くよう Instagram での発信を行い、れきぶんフェス開催の機運を醸成し、若い世代の参加者の増加をねらう。

### 2. 開催概要

日時：令和8年3月1日（日）10：30～16：00

場所：地下歩行空間 北3条交差点広場

### 3. 告知

#### (1) チラシ配布

【チラシ（表）】



【チラシ（裏）】



(2) SNSでの発信

- ・広報活動のため、これまでに情報発信を行ってきた「札幌れきぶんまちづくり Facebook ページ」と、「札幌れきぶんまちづくり Instagram」による情報発信を行った。
- ・投稿は画像と短い文章で構成し、投稿の頻度を高めて発信した。

SNS	ページ閲覧数 (回)	外部リンククリック数 (回) ※投稿内 URL のクリック数	フォロワー数 (人) ※ R8. 3. 13 時点
Facebook ページ	5,163 ※チラシを掲示した2月4日から3月1日までの閲覧数。	157	314
Instagram	48,823 ※チラシを掲示した2月4日から3月1日までの閲覧数。 ※広告による閲覧者数を含む	287	613

4. 来場者数

(1) 来場者数

	全体参加者 閲覧者数 (人)	体験プログラム参加者 (人)	ステージプログラム 参加者 (人)
シンポジウム(さっぽろ れきぶんフェス 2026) (10:30~16:00)	926	体験者 54	92 ※アンケート回答者数(和田哲氏 講演への回答-「わからない」と 回答した下図を引いた数)

5. 内容


(1) シンポジウム(さっぽろ れきぶんフェス 2026)

「ステージ企画」、「体験プログラム」、「パネル展示」で構成し、それぞれのブースで札幌の歴史文化に触れられる内容を展開した。


1) ステージプログラム

①パフォーマンス


- a. パフォーマンス 1 参加型ライブペインティング/田中マリナ氏 (イラストレーター)

出演者概要	
	<p><b>田中マリナ氏 (イラストレーター)</b></p> <p>札幌市と東京を拠点に活動するアーティスト・イラストレーター。全国の企業広告等のイラスト作成や芸術の森美術館でのアート作品展示、500m美術館での全長118mのイラスト制作実績あり。</p>

- b. パフォーマンス2 演劇「札幌の文化財をテーマにした「もじゃキングヒーローショー」  
／わんわんズ（演劇ユニット）

出演者概要	
	<p><b>わんわんズ（演劇ユニット）</b> 札幌市を拠点に活動する演劇ユニット。劇場や小学校、児童施設、老人ホームなどでの演劇公演の企画、制作、公演を実施。まちの文化財をテーマに子ども達と物語を作成するワークショップ実績あり。</p>

- ②講演会表 札幌の歴史文化の価値・魅力を感じられる講演会／和田哲氏（街歩き研究家）

講演者名（所属）	
	<p>講師：<b>和田哲氏（街歩き研究家）</b> 「古地図と歩く」の編集・取材・ライティングに携わった後、現在は「街歩き研究家」として札幌や北海道の歴史と地理を解説する「ブラサトルチャンネル」にて数多くのコンテンツを発信。</p>

## 2) 体験プログラム

- ①羊毛クラフト体験
- ②札幌軟石の小物づくり体験「札幌軟石に牧場の絵を描こう」
- ③キラキラおしゃれメガネづくり
- ④私のお宝お絵描き体験
- ⑤ミニチュアれんがで工作&赤れんが庁舎ぬりえ
- ⑥れきぶんフェスフォトコンテスト「#私の文化財」

## 3) パネル展示

- ①札幌市文化財保存活用地域計画について（バナー(590×2000mm) × 2枚)
- ②2025年度事業報告（バナー(590×2000mm) × 2枚)
- ③関連文化財群及びストーリーの紹介（バナー(590×2000mm) × 3枚)
- ④歴史文化に関する活動団体の紹介（バナー(590×2000mm) × 3枚)
- ⑤札幌市内の各施設・取組の紹介
  - 札幌市博物館活動センターの紹介（A1×2枚）
  - 北海道大学創基150周年記念事業（A1×2枚）
  - 丘珠縄文遺跡に関する紹介（A1×1枚）
  - 景観の種プロジェクト（A1×1枚）
  - 令和7年度札幌市埋蔵文化財センター企画展パネル（A1×1枚）
  - サッポロピリカコタンについての紹介（A1×1枚）
  - 北海道庁赤れんが庁舎についての紹介（A1×2枚）
- ⑥郷土資料館の紹介（バナー(590×2000mm) × 5枚)

## 6. シンポジウムプログラム

時 間	項 目	内 容	会場内の展 示・催し
8 : 30 (120 分)	設営	・会場設営	
10 : 00	ライブペイン ティング開始		
10 : 30	開会	・開会のあいさつ 体験プログラム開始 パネル展開始	クラフト体験
13 : 00		体験プログラム終了 ステージプログラム準備	
13 : 55 (5 分)	挨拶	協議会会長あいさつ 米森正貴氏（札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会 会長）	パネル展示
14 : 00 (40 分)	パフォーマンス	演劇 札幌の文化財をテーマにした「もじゃキングヒ ーローショー」 ・わんわんズ（演劇ユニット）	
15 : 00 (60 分)	講演	講演「札幌酪農はじめて物語」 ・和田 哲氏（街歩き研究者）	フォトコンテスト
16 : 00	閉会、アンケ ート記入	・閉会のあいさつ ・アンケート記入	
16 : 00 (60 分)	片付け	・会場片付け	

(2) 体験プログラム「体験して楽しむ札幌の文化財」

普段文化財に触れる機会の少ない市民の方にも、体験を通じて興味を持ってもらうきっかけとした。

【体験プログラム告知パネル】



#### 1) 羊毛クラフト体験（ブリコルール）

- ・羊毛を針でちくちく刺して、固めて、シマエナガなどの動物をつくる。

##### ①参加料

- ・ 800 円

##### ②参加人数（受付人数）

- ・ 19 名

#### 2) キラキラおしゃれメガネづくり（ドニワ部）

- ・かけるだけで誰でも遮光器土偶になれちゃう「おしゃれメガネ」をデコってオリジナルのメガネをつくる。

##### ①参加料

- ・ 600 円

##### ②参加人数（受付人数）

- ・ 9 名

#### 3) 札幌軟石に牧場の絵を描こう（軟石や）

- ・札幌軟石の板に好きな下絵をプリントし、色を塗って自分だけの牧場の風景を描く。

##### ①参加料

- ・ 800 円

##### ②参加人数

- ・ 5 名

#### 4) 私のお宝おえかき体験（田中マリナ氏）

- ・イラストレーターの田中マリナ氏のアドバイスを受けながら、自分の好きな文化財を描き、最後は田中マリナ氏の絵と組み合わせる。

##### ①参加料

- ・ 無料

##### ②参加人数

- ・ 21 名

5) ミニチュアレンガで工作&赤れんが庁舎ぬりえ (赤れんが庁舎)

- ・ミニチュアレンガを積み上げて、オブジェやペン立てをつくる。
- ・赤れんが庁舎のぬりえを楽しむ。

①参加料

- ・850 円 (ぬりえのみは無料)

②参加人数

- ・10 名 (工作 5 名、ぬりえ 5 名)

6) れきぶんフェスフォトコンテスト「#私の文化財」

- ・れきぶんフェス当日までに、市内の文化財施設や郷土資料館に訪れ、個人の Instagram アカウント「#私の文化財」「#文化財 (施設名)」を投稿した方の写真を印刷・展示。
- ・参加者それぞれの目線から見た文化財の新たな魅力を発見・発信することを目的とする (新たなフォトスポットの発見 (若者 WS の意見活用))

①参加料

- ・無料

②投票数

- ・736 件

③フォトコンテスト応募総数

- ・110 件 (うち 2 件は応募後に Instagram から削除されたので 108 件)

### (3) 解説、成果物パネル展

#### 1) 札幌市文化財保存活用地域計画について

(バナー(590×2000mm) × 2枚)

- ・札幌市文化財保存活用地域計画の概要(策定目的、策定後の文化財の保存・活用の措置、方針、体制)についてまとめた。

#### 2) 2025年度事業報告(バナー(590×2000mm) × 2枚)

- ・札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会の概要と、2025年度活動報告として、れきぶんワークショップ2025、ボランティアガイド講習会、さっぽろわかものれきぶんトーク、関連文化財群とストーリーの設定・パンフレット作成の概要についてまとめた。

#### 3) 関連文化財群及びストーリーの紹介

(バナー(590×2000mm) × 3枚)

- ・2025年度に設定した「酪農」をテーマとした関連文化財群及びストーリーについて紹介をした。
- ・パネルと併せ、「酪農」のほか、これまでに作成した「大友掘」「開拓使」「札幌軟石」「縄文文化」「札幌オリンピック」「風物詩」「積雪寒冷都市」「札幌の路面電車」の冊子と子ども向け冊子を配布した。

#### 4) 歴史文化に関する活動団体の紹介(バナー(590×2000mm) × 3枚)

- ・これまでに本事業において連携している歴史文化に関わる活動を行う団体を中心に、各団体等の概要や活動について紹介をした。
- ・9団体((一財)北海道文化財保護協会、NPO法人歴史的地域資産研究機構、NPO法人北海道遺産協議会、札幌建築鑑賞会、北海道ハレテジマネジメント専門職育成講座、札幌軟石ネットワーク、札幌オリンピックミュージアム、(一社)札幌観光協会、さっぽろ芸妓育成振興会)

【札幌市文化財保存活用地域計画について・2025年度事業報告】



【関連文化財群及びストーリーの紹介】



【歴史文化に関する活動団体の紹介】



## 5) 札幌市内の各施設・取組の紹介

### ①札幌市博物館活動センター紹介 (A1×4 枚)

- ・博物館活動センターの概要、主な展示内容を紹介。

### ②北海道大学創基 150 周年記念事業 (A1×2 枚)

- ・北海道大学創基 150 周年記念事業である古河講堂の回収・利活用事業と北海道大学の歴史的建造物について紹介。

### ③丘珠縄文遺跡に関する紹介 (A1×1 枚)

- ・札幌市丘珠縄文遺跡について、体験学習館や展示室、所在地の紹介。

### ④景観の種プロジェクト (A1×1 枚)

- ・札幌市による景観の取組の概要を紹介。

### ⑤令和 7 年度札幌市埋蔵文化財センター企画展

#### 札幌の大昔の暮らしと食べ物～魚を捕る～

(A1×1 枚)

- ・令和 7 年 12 月 5 日～令和 8 年 4 月 12 日に札幌市埋蔵文化財センターで実施されている企画展を紹介。

### ⑥サッポロピリカコタンについての紹介 (A1×1 枚)

- ・サッポロピリカコタン (札幌市アイヌ文化交流センター) の概要、主な展示内容等を紹介。

### ⑦北海道庁赤れんが庁舎についての紹介 (A1×

2 枚)

- ・北海道庁赤れんが庁舎の概要、主な見所等を紹介

## 6) 郷土資料館の紹介 (バナー (590mm×

2000mm) × 5 枚)

- ・各郷土資料館の概要、主な展示内容、写真等を紹介。

【市内各施設の紹介】



【郷土資料館の紹介】



## 8. 参加者アンケート結果

アンケート回答数： 201名

### 質問1

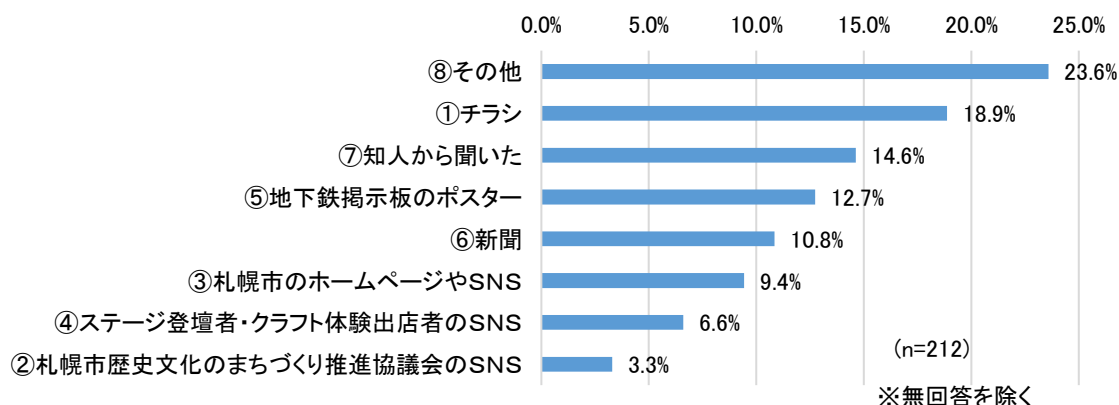
「さっぽろれきぶんフェス 2026」について、何で知りましたか。当てはまるものに「○」をつけてください。（いくつでも可）

- ・れきぶんフェス 2026を知るきっかけは「その他」が最も多く、次いで「チラシ」が多くなっている。
- ・「その他」の中でも「通りがかった」が30件と最も多かった。

選択肢	人数(人)	%
①チラシ	40	18.9%
②札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会のSNS	7	3.3%
③札幌市のホームページやSNS	20	9.4%
④ステージ登壇者・クラフト体験出店者のSNS	14	6.6%
⑤地下鉄掲示板のポスター	27	12.7%
⑥新聞	24	11.3%
⑦知人から聞いた	31	14.6%
⑧その他	49	23.1%
合計	212	100.0%

### 【その他内訳】

- ・通りがかった(30件)
- ・ラジオ(9件)
- ・家族から(2件)
- ・SNS(3件)
- ・ワークショップ参加(2件)
- ・博物館活動センター(1件)



質問 2-1

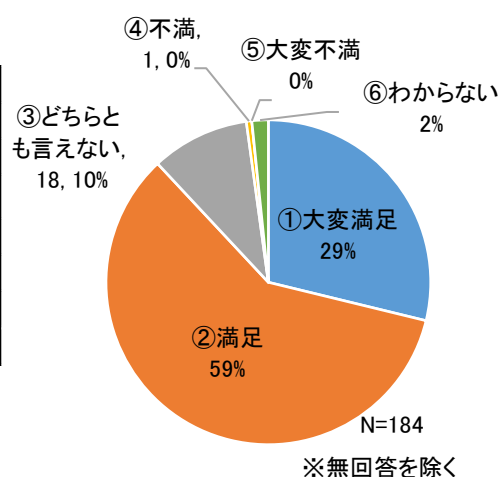
パネル展示をご覧いただいた方にお伺いします。パネル展示の感想について、あてはまるもの1つに「○」をつけてください。

- ・パネル展示の満足度は、「満足」が最も多く、次いで「大変満足」となっている。
- ・回答者の88%が満足と回答している。

質問 2-1

パネル展示をご覧いただいた方にお伺いします。パネル展示の感想について、あてはまるもの1つに「○」をつけてください。

選択肢	人数(人)	%
①大変満足	53	28.8%
②満足	109	59.2%
③どちらとも言えない	18	9.8%
④不満	1	0.5%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	3	1.6%
合計	184	100.0%

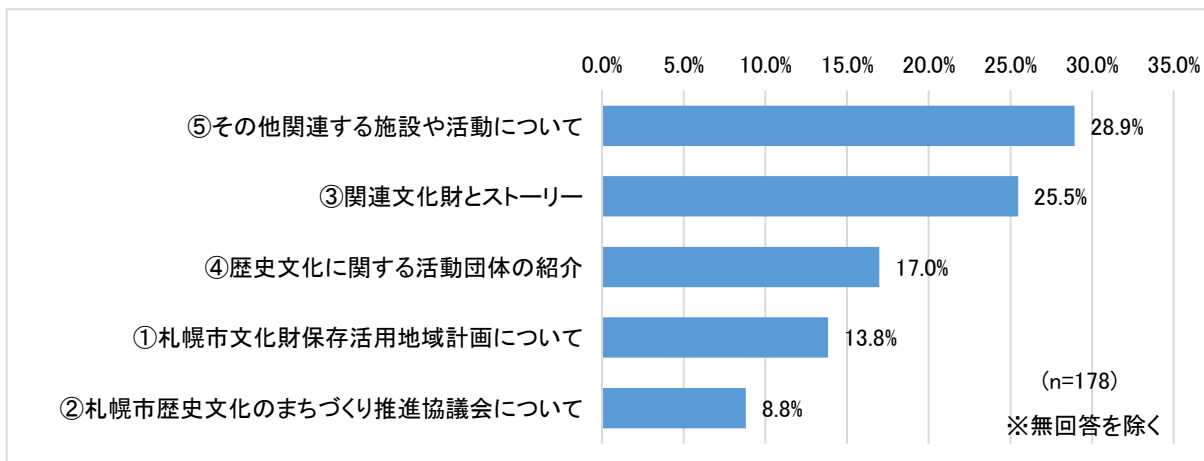


質問 2-2

パネル展示をご覧いただいた方にお伺いします。良かったと思う展示に「○」をつけてください。(いくつでも可)

- ・「その他関連する施設や活動について(郷土資料館、博物館活動センター、埋蔵文化財センター・札幌市アイヌ交流センター、札幌市景観の取組など)」が最も多く、次いで「関連文化財群とストーリー」となっている。

選択肢	人数(人)	%
①札幌市文化財保存活用地域計画について	44	14.7%
②札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会について	28	9.4%
③関連文化財とストーリー	81	27.1%
④歴史文化に関する活動団体の紹介	54	18.1%
⑤その他関連する施設や活動について(郷土資料館、博物館活動センター、埋蔵文化財センター・札幌市アイヌ交流センター、札幌市景観の種、赤れんが庁舎、北海道大学の取組など)	92	30.8%



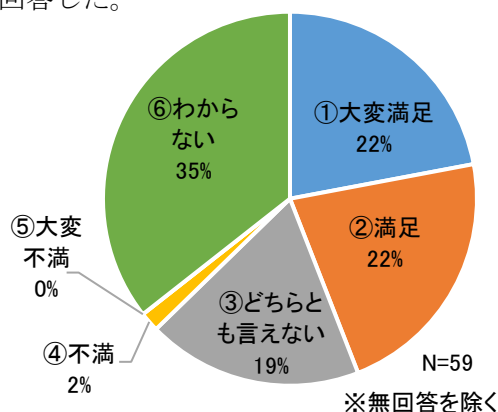
### 質問 3

「体験プログラム」や「連携企画」に参加された方にお伺いします。参加されたプログラムの感想について、あてはまるもの1つに「○」をつけてください。

#### <私のお宝おえかき体験>

- ・「大変満足」、「満足」がともに最も多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、68%が満足と回答した。

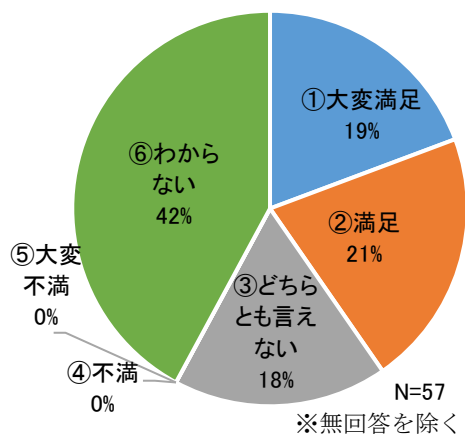
選択肢	人数(人)	%
①大変満足	13	22.0%
②満足	13	22.0%
③どちらとも言えない	11	18.6%
④不満	1	1.7%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	21	35.6%
合計	59	100%



#### <キラキラおしゃれメガネづくり>

- ・「満足」が最も多く、次いで「大変満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、69%が満足と回答した。

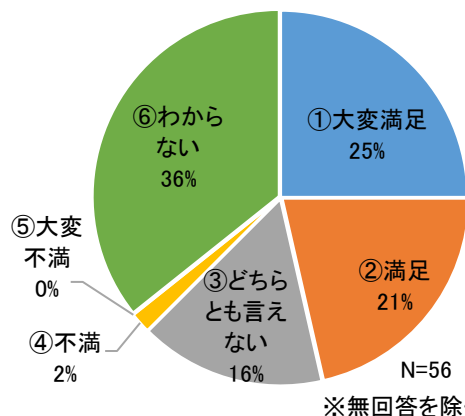
選択肢	人数(人)	%
①大変満足	11	19.3%
②満足	12	21.1%
③どちらとも言えない	10	17.5%
④不満	0	0.0%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	24	42.1%
合計	57	100.0%



### <羊毛クラフト体験>

- ・「大変満足」が最も多く、次いで「満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、72%が満足と回答した。

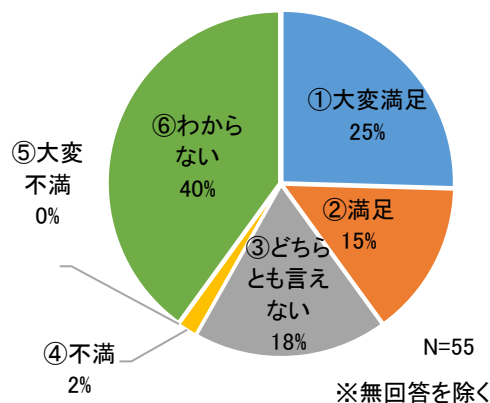
選択肢	人数(人)	%
①大変満足	14	25.0%
②満足	12	21.4%
③どちらとも言えない	9	16.1%
④不満	1	1.8%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	20	35.7%
合計	56	100.0%



### <札幌軟石に牧場の絵を描こう>

- ・「大変満足」が最も多く、次いで「満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、66%が満足と回答した。

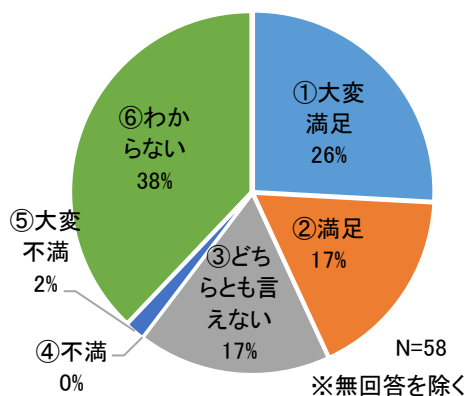
選択肢	人数(人)	%
①大変満足	14	25.5%
②満足	8	14.5%
③どちらとも言えない	10	18.2%
④不満	1	1.8%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	22	40.0%
合計	55	100.0%



### <ミニチュアれんがで工作&赤れんが庁舎ぬりえ>

- ・「大変満足」が最も多く、次いで「満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、69%が満足と回答した。

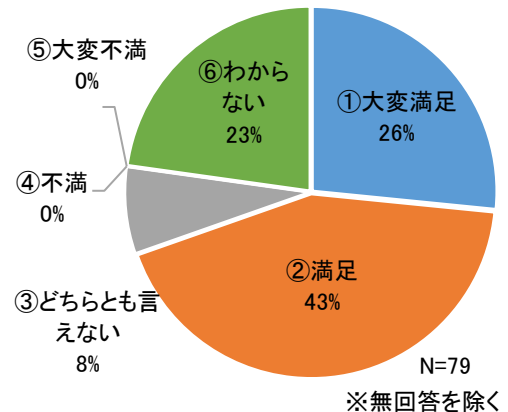
選択肢	人数(人)	%
①大変満足	15	25.9%
②満足	10	17.2%
③どちらとも言えない	10	17.2%
④不満	0	0.0%
⑤大変不満	1	1.7%
⑥わからない	22	37.9%
合計	58	100.0%



<「私の文化財」フォトコンテスト>

- ・「満足」が最も多く、次いで「大変満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、90%が満足と回答した。

選択肢	人数(人)	%
①大変満足	21	26.6%
②満足	34	43.0%
③どちらとも言えない	6	7.6%
④不満	0	0.0%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	18	22.8%
合計	79	100.0%



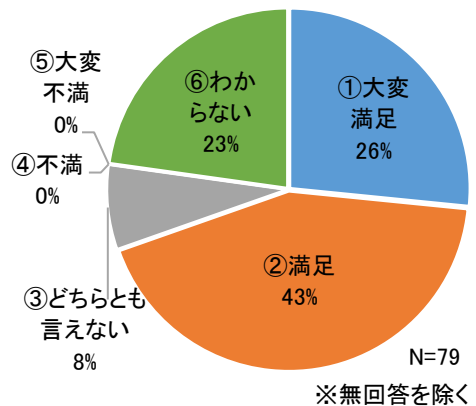
質問 4

「ステージ企画」をご覧いただいた方にお伺いします。それぞれのプログラムの感想について、あてはまるもの1つに「○」をつけてください。

<参加型ライブペインティング みんなで描く、札幌の文化財 田中 マリナ 氏>

- ・「満足」が最も多く、次いで「大変満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、74%が満足と回答した。

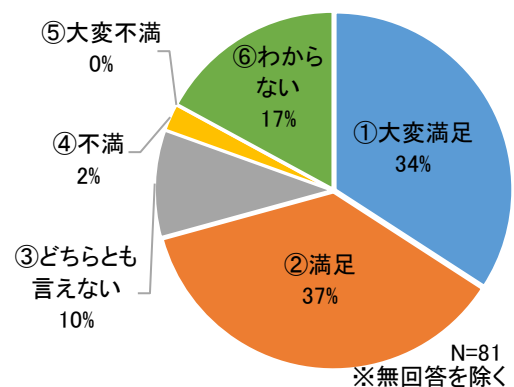
選択肢	人数(人)	%
①大変満足	17	24.3%
②満足	27	38.6%
③どちらとも言えない	6	8.6%
④不満	0	0.0%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	20	28.6%
合計	70	100.0%



<演劇 札幌の文化財をテーマにした「もじゃキングヒーローショー」 わんわんズ>

- ・「満足」が最も多く、次いで「大変満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、86%が満足と回答した。

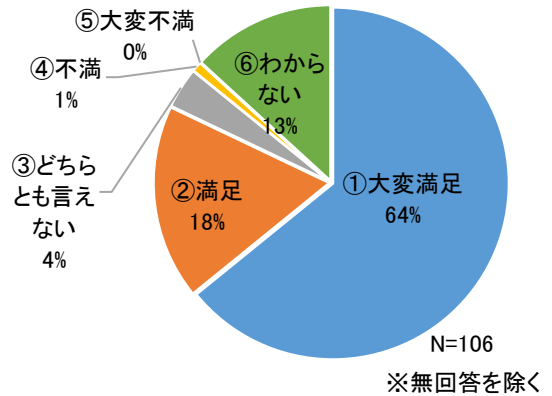
選択肢	人数(人)	%
①大変満足	28	34.6%
②満足	30	37.0%
③どちらとも言えない	7	8.6%
④不満	2	2.5%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	14	17.3%
合計	81	100.0%



<講演会 札幌酪農はじめて物語 和田 哲 氏>

- ・「大変満足」が最も多く、次いで「満足」が多くなっている。
- ・「分からない」という回答を抜くと、94%が満足と回答した。

選択肢	人数(人)	%
①大変満足	68	64.2%
②満足	19	17.9%
③どちらとも言えない	4	3.8%
④不満	1	0.9%
⑤大変不満	0	0.0%
⑥わからない	14	13.2%
合計	106	100.0%

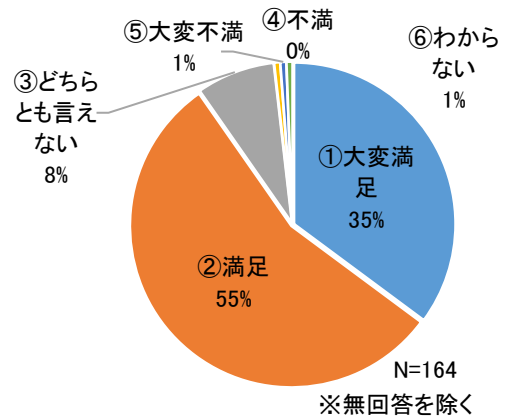


質問 5

全体を通して、「さっぽろれきぶんフェス」にお越しいただいた感想はいかがでしたか。当てはまるもの1つに「○」をつけてください。

- ・「満足」が最も多く、次いで「大変満足」が多くなっている。
- ・参加者の90.3%が満足と回答した。

選択肢	人数(人)	%
①大変満足	58	35.4%
②満足	90	54.9%
③どちらとも言えない	13	7.9%
④不満	1	0.6%
⑤大変不満	1	0.6%
⑥わからない	1	0.6%
合計	164	100.0%



質問 6

「さっぽろれきぶんフェス」は、多くの方に札幌の文化財や歴史文化の魅力を発信するイベントとして、今後も定期的な開催を検討しています。次回以降の「さっぽろれきぶんフェス」でご覧になりたいと思う展示や講演、参加してみたいと思う体験プログラムなどについて、自由にお書きください。

【テーマについて】

■教育機関

- ・北海道大学に個人的な関心があるため、関連するテーマをより多く取り上げてほしい。
- ・八紘学園をテーマとした特集を希望する。
- ・札幌市教育委員会の取組について紹介してほしい。

■アイヌ文化

- ・アイヌ語地名と地形の関係や、コトニ・アツベツなどのアイヌ語地名の変化について知り

たい。

- ・ アイヌの人々と和人との歴史や課題、文化発信だけでなく不正の歴史も含めて取り上げてほしい。

#### ■生活・文化

- ・ 市内にある神社の由来や、それに関連する文化についての講演や展示を希望する。
- ・ 札幌に伝承された盆踊り、神楽、芝居などの祭りについて取り上げてほしい。

#### ■建築・歴史的建造物

- ・ 札幌の建築について取り上げてほしい。
- ・ 札幌の歴史と建物をテーマにしたイベントを期待している。特に、戦後からオリンピック期の高度成長期に失われつつある札幌のまちなみや景観について考える機会があるとよい。
- ・ 歴史的建造物について詳しく知りたい。
- ・ 歴史的建造物保存の取組について知りたい。

#### ■その他

- ・ 道路や河川などのインフラについて取り上げてほしい。
- ・ 食の歴史に興味があり、酪農の歴史の話がとても興味深かった。他にも食に関するストーリーがあればぜひ知りたい。
- ・ 移住者の歴史に興味があるため、そのような企画があれば参加してみたい。
- ・ 島義勇、アメリカ進駐軍、お雇い外国人、大友亀太郎などに関するテーマを取り上げてほしい。
- ・ 文化財の維持や保存のためのさまざまな方法について知りたい。
- ・ 地図の変遷を見たい。
- ・ まちの歴史について知りたい。
- ・ 札幌軟石について知りたい。
- ・ 馬搬について取り上げてほしい。

#### 【展示について】

- ・ 建築物の模型展示や、建築士や管理運営者など専門家による解説コーナーがあるとよい。
- ・ 職人の技術を紹介する展示やワークショップを希望する。
- ・ 札幌市電や、1960～80年代を中心とした昔の建物の写真などを紹介するパネル展示があれば見に行きたい。

#### 【講演について】

- ・ 各関係機関の担当者によるトークショーやセミナーなど、テーマに関連した話を聞きたい。
- ・ 和田氏の講演を聞きたい。
- ・ HBC ラジオで和田氏の話をよく聞いており、また講演を聞く機会があれば参加したい。
- ・ 今回の講演者である和田氏の話や、別のテーマでも聞いてみたい。
- ・ 講演会を増やしてほしい。
- ・ 和田氏の話はいつも楽しいので、杉浦氏の話も聞いてみたい。
- ・ 和田哲氏の講演を希望する。

## 【体験について】

### ■ ツアー・まち歩き・施設見学

- ・ フットパスのように現地を歩く企画に参加してみたい。
- ・ 街歩きの企画を希望する。
- ・ 資料館を巡るツアーがあるとよい。
- ・ 札幌文化財散歩のような企画があれば、さまざまな発見ができそうで興味がある。
- ・ 行幸に関する場所やルートを巡る企画があるとよい。
- ・ 資料館や文化財を見学しながら講演を実施してほしい。

### ■ クラフト

- ・ 子ども向けの体験・制作プログラムを希望する。
- ・ 羊毛クラフト体験をしてみたい。
- ・ バター製造体験に参加してみたい。
- ・ 羊毛クラフト体験を希望する。
- ・ 軟石にアイヌ模様のスタンプを押すクラフト体験ができるとよい。
- ・ 体験づくりコーナーの時間が短い。写真の企画はとても良かった。
- ・ 手づくりのものづくり体験（「もじゃもじゃ」のようなもの）をしてみたい。
- ・ ものづくり体験を希望する。

### ■ その他

- ・ クイズ形式で理解を深める企画があるとよい。
- ・ 素材に触れる体験をしてみたい。
- ・ 歴史や文化に関する物販があると楽しいと思う。
- ・ 文化財に関する絵を描く体験をしてみたい。

## 【感想】

- ・ 札幌の取組を今後も応援したい。
- ・ 展示の文字をもう少し大きくしてほしい。
- ・ 羊毛クラフトは人気があり、赤れんがのかぶりものも良かった。
- ・ 知らなかったことを知ることができて良かった。
- ・ 講演会のみで開催でもよいと思う。
- ・ 和田哲氏の講演は楽しく勉強になり、札幌をさらに知りたいと思った。
- ・ 和田哲氏のテレビ番組をいつも楽しく見ていた。
- ・ 和田氏の講演は満足度が高く、とても興味深く分かりやすかった。
- ・ 札幌の歴史を知ることができて良かった。
- ・ 街歩き研究家の話が良かった。
- ・ より多くの講演を聞いてほしいと思う。
- ・ 現地で講師の説明を聞きながら学ぶ形式は参考になり、生きた学習の場になるため、今後も継続してほしい。
- ・ 演劇「もじゃキング」はテーマ理解が深く、非常に素晴らしい内容であった。
- ・ エドウィン・ダン氏の功績を初めて知った。

### 【広報・PR】

- ・ フォトコンテストをもっと積極的に PR してほしい。参加してみたい。
- ・ 札幌市の魅力をもっと PR してほしい。
- ・ 「さっぽろカルチャーウォーク」のように、札幌の歴史・文化の魅力をさらに広く発信してほしい。

### 【その他】

- ・ 赤れんが庁舎でのイベント開催を希望する。

### 質問 7

その他、「さっぽろれきぶんフェス」に対し、ご意見を自由にお書きください。

### 【運営について】

- ・ 1日だけではなく、土日など連日で開催してほしい。
- ・ 質問 8 の①③の申込について、「落選」枠を増やしてほしい。
- ・ さまざまな専門家が関わり充実したフェスだったと思う。ステージ開始前に音楽を流していたのは良かったが、客席への呼び込みをより明確に行うと、さらに多くの来場者が集まるのではないかと感じた。
- ・ 関係者席が空いており前方に座れなかったため、席の運用方法を工夫してほしい。また、永山邸のチラシで初めて知ったため、宣伝方法の改善も必要だと思う。地下鉄ポスターは見た記憶がなく、周知方法を検討してほしい。
- ・ 土曜日は仕事のため、日曜・祝日での開催を希望する。土曜日の場合は 18 時以降の開催が望ましい。
- ・ 体験企画と講演企画を分けて開催するとよいと思う。また、大きなモニターがあるため、建物や活動紹介などの映像を BGM 代わりに流すとよいと思う。

### 【広報・PR】

- ・ 初音ミクなどとのコラボレーションを行えば、グッズ展開などを通じて PR 効果が高まるのではないかと思う。
- ・ 今回、知人から聞いて初めて知ったため、SNS や地下歩行空間の柱などに広告を出すと知名度が上がると思う。
- ・ れきぶんフェスは知人からの口コミで知ったため、地下鉄駅構内などでもっと広告してもよいと思う。
- ・ 非常に意義のある活動だと思うので応援している。今回の企画・公演は素晴らしい内容だったため、マスコミなども活用してさらに広く PR するとよいと思う。

### 【パネル展示】

- ・ 体験には参加しなかったが楽しそうで気軽に参加できそうだと感じた。パネル展示は

文字が小さくなりがちなので、特に伝えたい部分は大きな文字で強調するとよいと思う。

- ・ 展示の文字を大きくしてほしい。
- ・ 講演会は良かったが、展示は文字が多いと感じた。
- ・ 展示もワークショップも充実していて楽しかった。

#### 【体験プログラム】

- ・ 羊毛クラフトに参加したかったが時間がなく残念だった。
- ・ 流行のシールを使ったメガネ作り体験が楽しかった。
- ・ 市電を利用して歴史的建造物を巡る有料ツアーがあってもよいと思う。
- ・ フォトコンテストが良かった。
- ・ 北大開学 150 周年という節目もあり、札幌の歴史を物語る遺構を巡る街歩きイベントを企画してもよいと思う。
- ・ 写真展示を楽しみにしていたが、仕事の都合でイベントや体験に参加できず残念だった。次回はゆっくり参加したい。
- ・ 写真コンテストが良かった。応募すればよかった。
- ・ 子ども向けの有料イベントが多いように感じた。

#### 【講演・ステージ】

- ・ わんわんズのショーや和田氏の講演をシリーズ化し、次回も開催してほしい。
- ・ 酪農をテーマにした和田先生のトークは良かった。写真コンテストやワークショップなど参加型の企画もあり、文化財や歴史に興味を持つきっかけとしてとても良いと思う。
- ・ わんわんズのステージを楽しみに来場した。
- ・ もじゃキングのヒーローショーのように、歴史文化を楽しく伝えるイベントは良いと思う。
- ・ 「もじゃもじゃ」さんお疲れさまでした。
- ・ 和田氏自身が文化財のような存在だと思う。
- ・ 和田哲氏の講演はとても楽しく参考になった。
- ・ 和田氏の講演を聞くために来場した。札幌のまちの話がとても面白く、今後は札幌各区の歴史の話も聞いてみたい。
- ・ 和田氏の講演は圧巻だった。札幌に 40 年以上住んでいるが知らないことが多かった。
- ・ 和田氏の講義は参考になった。
- ・ 和田氏の話は面白く勉強になった。
- ・ 和田氏の講演がとても面白かった。
- ・ 講演のみの参加だったが有意義な時間だった。
- ・ 和田氏の講演はとても面白かった。

#### 【その他】

- ・ 札幌に郵便局に関する郷土館を設置し、観光資源として活用してほしい。資料などを

寄贈することも可能である。

### 【感想】

- ・ とても良かったが、1日限りの開催なのが残念だった。
- ・ 良かった。
- ・ 今後も頑張ってほしい。
- ・ フェス開催日であることを忘れていたが、たまたま通りかかって思い出した。パンフレットはとても良かった。
- ・ とても興味深かった。
- ・ 札幌に転入してきたばかりで歴史や文化に関心があり、今後も参加したい。
- ・ 大変満足している。札幌市にはより一層サポートしてほしい。
- ・ 時間つぶしとして立ち寄った。
- ・ 楽しいイベントをありがとうございました。
- ・ 初めて参加したがとても興味深かった。運営側としても関わってみたい。
- ・ 酪農の歴史について地元で活動してきたため、今回の扱われ方に少し複雑な思いを抱いた。
- ・ 次回も楽しみにしている。郷土資料館にも行ってみたいと思った。
- ・ 毎年注目しているファンである。
- ・ 温かみのあるイベントだった。
- ・ このようなイベントは初めて知った。札幌の歴史に興味があるのでまた参加したい。
- ・ 小樽でも参考にしたい内容だった。
- ・ とても楽しかった。次回は体験プログラムに参加したい。
- ・ 冊子が多く、読むのが楽しみである。
- ・ 寒い時期に楽しいイベントを開催してくれてありがたい。
- ・ 今回初めて来場したが、札幌市に多くの文化財があることを知ることができた。
- ・ 札幌の歴史をもっと知りたい。
- ・ テーマを決めてもう少し掘り下げた内容を提示してほしい。
- ・ 奈良から移住してきたが、札幌の歴史を掘り起こすと多くの魅力があると感じた。
- ・ 時間があればじっくり見たかった。素晴らしい取組だと思う。
- ・ 札幌の文化財や歴史を紹介してくれて感謝している。
- ・ 歴史文化を知る良い機会となった。
- ・ 和田氏の講演のみ参加したが、他の企画にも参加すればよかったと思った。
- ・ 大変面白く、札幌への新たな興味が湧いた。
- ・ このようなイベントは毎年開催してほしい。
- ・ 大変参考になった。
- ・ このような企画があればまた参加したい。
- ・ とても良かった。
- ・ 分かりやすく良かった。
- ・ 札幌に住んでいても知らないことが多いと感じた。
- ・ 面白かった。

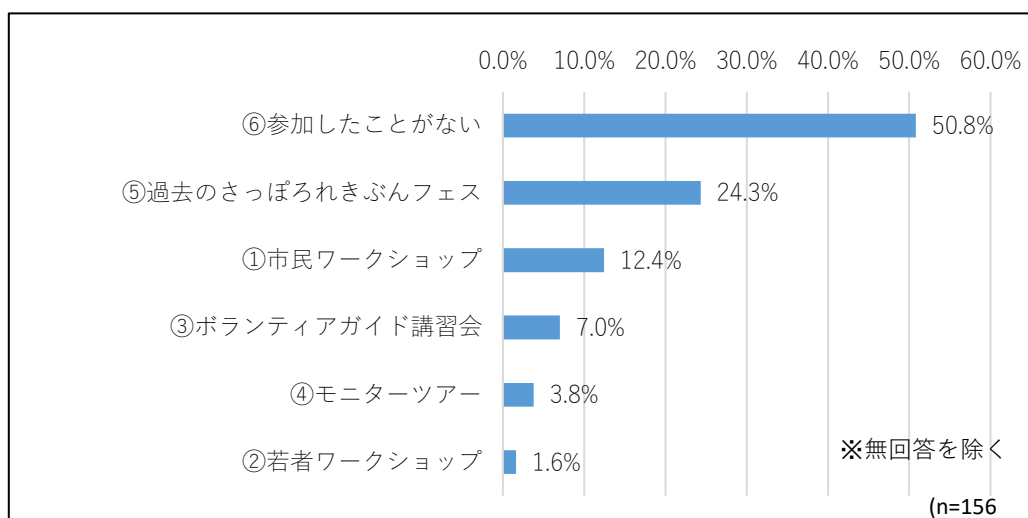
- ・ 毎年企画してくれて感謝している。
- ・ これまで何度か参加しているが、毎回大変満足している。札幌資料館で牧内氏の講演を聞いて以来のファンであり、今回も大変感動した。

#### 質問 8

札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会では、これまでさまざまな事業を実施してきました。過去実施してきた事業のうち、参加したことがある、または知っているものに「○」をつけてください。(いくつでも可)

- ・ 「参加したことがない」が最も多く、次いで「過去のさっぽろれきぶんフェス」が多くなっている。

選択肢	人数(人)	%
①市民ワークショップ	23	12.4%
②若者ワークショップ	3	1.6%
③ボランティアガイド講習会	13	7.0%
④モニターツアー	7	3.8%
⑤過去のさっぽろれきぶんフェス	45	24.3%
⑥参加したことがない	94	50.8%



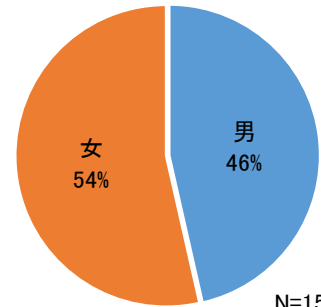
質問 9

回答者様ご自身について、差し支えない範囲で回答にご協力をお願いします。

<性別>

・「男性」が 46.5%、「女性」が 53.5%となっている。

選択肢	人数(人)	%
男	72	46.5%
女	83	53.5%
合計	155	100.0%



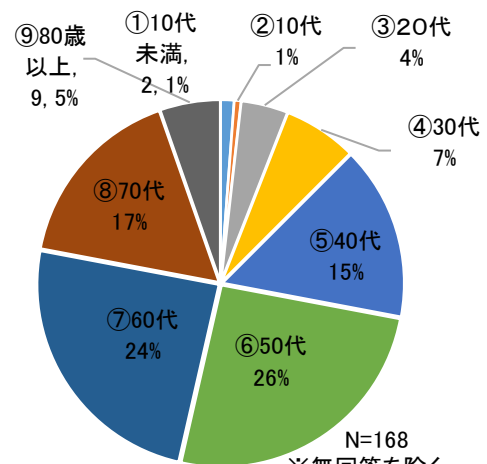
N=155

※無回答を除く

<年齢>

・「50代」が最も多く、次いで「60代」が多くなっている。

選択肢	人数(人)	%
①10代未満	2	1.2%
②10代	1	0.6%
③20代	7	4.2%
④30代	11	6.5%
⑤40代	26	15.5%
⑥50代	43	25.6%
⑦60代	41	24.4%
⑧70代	28	16.7%
⑨80歳以上	9	5.4%
合計	168	100.0%



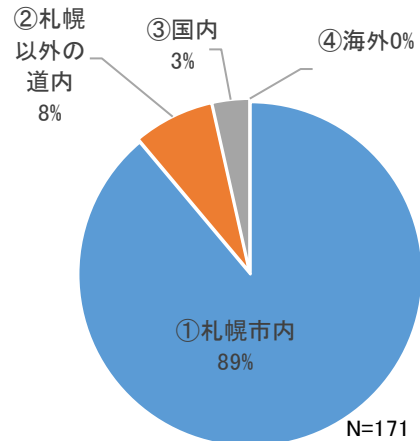
N=168

※無回答を除く

<お住まい>

・「札幌市内」が 88.9%と最も多くなっている。

選択肢	人数(人)	%
①札幌市内	152	88.9%
②札幌以外の道内	13	7.6%
③国内	6	3.5%
④海外	0	0.0%
合計	171	100.0%



N=171

※無回答を除く

(札幌市以外)

【札幌市以外の道内】

- 2名：江別市
- 1名：小樽市
- 1名：恵庭市
- 1名：岩見沢市
- 1名：当別市
- 1名：帯広市

【道外】

- 1名：兵庫県

## 9. れきぶんフェスの結果考察

### (1) 周知方法

来場のきっかけについてアンケート結果を確認すると、「その他」が最も多く、その内容として「通りがかった」という回答が多く見られた。地下歩行空間は時間帯を問わず多くの人が通行するため、通りがかりの来場者を誘導する上で効果的な会場であったと考えられる。

また、「チラシ」「知人から聞いた」「地下鉄掲示板のポスター」といった回答も見られ、チラシ配布という従来の広報手法や地下鉄掲示板のポスター掲示は、一定の周知効果があったと考えられる。

### (2) パネル展示

パネル展示は、一部をバナー展示としたことで軽量化が図られ、設営や撤収作業の効率化につながった。

アンケートでは、回答者の9割が「満足」と回答しており、特に郷土資料館の展示や博物館活動センターなど札幌市関連団体の紹介パネル、関連文化財群とストーリーのパネルが高く評価された。一方で、文字が小さいとの意見も見られたため、今後はより見やすい展示方法の検討が求められる。

### (3) 体験プログラム・連携企画（フォトコンテスト）

今年度は5種類の体験プログラムを実施し、計54名が参加した。無料で実施した「私のお宝おえかき体験」の参加者が最も多く、次いで「羊毛クラフト体験」が多かった。アンケートでは、実施時間が短く体験できなかったとの意見もあり、今後は実施時間の工夫により参加機会の拡大を図ることが考えられる。

フォトコンテストは110件の応募があり、当日は736件（1人3票、約245名）の投票が行われた。アンケートでも満足度が高く、来場者参加型の企画として一定の効果があったと考えられる。

### (4) ステージ企画

今年度は新たな取組としてライブペインティングや演劇を実施した。ライブペインティングでは子どもたちの参加が多く見られ、会場の賑わい創出につながった。演劇は開始後まもなく満席となるなど関心が高く、継続を望む意見も見られた。

また、「酪農」をテーマとした和田哲氏による講演会も立ち見が出るほど盛況で、アンケートでも高い評価を得た。

### (5) 来場者の傾向

アンケートでは9割が「満足」と回答しており、全体として高い評価が得られた。また、来場者の約50%がれきぶん事業への初参加であった一方、約25%が過去のれきぶんフェス参加者であり、継続実施によりリピーターが形成されていると考えられる。

今後はリピーターの確保とともに新たな関心層の掘り起こしを図るため、テーマや登壇者、体験プログラムの充実を検討していくことが求められる。